

患者様各位  
Wingspan 連続 21 症例における周術期合併症の研究  
に関するお知らせ

研究の背景

薬剤抵抗性の症候性脳血管高度狭窄患者に対する頭蓋内ステントを用いた脳血管形成術は必要な手技と考えますが、穿通枝閉塞による脳梗塞など合併症のリスクがあります。どの程度の割合で合併症が生じるのか、また病変部位ごとの合併症率やその原因を検討することにより、今後の症例及び術式選択の一助となる可能性があると考えます。

研究の目的

友愛医療センターで施行した Wingspan (ステント) を用いた脳血管形成術の安全性につき検討・評価します。

利用する者 (被検者) の範囲と研究期間

対象者：友愛医療センターで Wingspan を用いた脳血管形成術を施行した患者。

期間：2016年9月15日～ 2026年4月9日

研究に際し行うこと

研究のための特別な検査・投薬・治療等はありません。画像を評価することにより、後方視的に治療の安全性を評価します。

研究に伴う患者様の負担・不利益

通常の診療を行うだけなので、研究のための患者様の金銭的負担は一切ありません。また研究のための検査や投薬は一切行いません。研究を行うことで生ずる副作用等の増加はありません。

患者様の人権擁護

患者様およびそのデータは、個人が判別出来ないよう処理します。またこの研究のために収集したデータは、この研究以外の目的には使用されることはありません。

御不明な点は、主治医・看護師または下記までお尋ねください。

皆様の御協力に感謝致します。

連絡先  
社会医療法人友愛会 友愛医療センター  
脳神経外科 岩上貴幸  
電話:(代表)098-850-3811